



帯広市立明和小学校 学校だより

Obihiro Meiwa Elementary School

明和の子

児童が自信とやる気をもって生き生きと学ぶ学校

《学校教育目標》

- 明るく豊かな心を持つ子ども
- 和やかで思いやりのある子ども
- のびのびとよく考える子ども
- こんきよくがんばれる子ども

令和4年5月30日 No.907

(令和4年度 No.7) 文責 辻 勝行

学校生活におけるマスクの着用について

国の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」が変更されたことに伴い、学校生活におけるマスク着用について変更がございます。市教委から安全ネットワークを通してお知らせがありました文部科学省と厚生労働省のリーフレットにつきましても合わせてご確認ください。

1 マスクの着用に係る基本的な考え方

- これまでの対応を基本としつつ、身体的距離（2m以上）が確保できないときは、マスクの着用を指導します。
- 気温・湿度や暑さ指数が高い夏日等においては熱中症対策を優先し、マスクを外すこと等を指導します。
- コロナ不安等、様々な理由からマスクの着用を希望する児童には、熱中症対策を講じた上で適切に対応します。

2 マスクの着用が必要ない場合について

〔屋 外〕：身体的距離（2m以上）が確保できる場合

（例）中休み、屋休み等での鬼ごっこなど密にならない外遊び、遊具等や離れて行う運動（ボール運動等）

身体的距離（2m以上）が確保できなくても、会話をほとんど行わない場合

（例）屋外で行う自然観察や写生活動

〔屋 内〕：身体的距離（2m以上）が確保でき、会話をほとんど行わない場合

（例）個人で行う読書や調べたり考えたりする学習

〔学校生活〕：プールや屋内の体育館等を含めた体育の授業や登下校の場合

※ 登下校時の会話には留意し、複数名で移動する際には、可能な限り距離をとるよう指導します。

※ 屋内で実施する場合には、呼気が激しくなるような運動は避ける、こまめに換気を行うなどの対応をとります。

※ 運動会については、競技に出場するときはマスクを外し、それ以外はマスクを着用する対応となります。なお、気温・湿度や暑さを見定め、適宜マスクを外す対応をします。

明和っ子大活躍！

高円宮賜杯
第42回全日本学童
軟式野球
十勝支部予選大会
Bブロック

優 勝

明和ブルーサンダース



さん（ 年）の詩（サイロ4月号入選）が、六花亭「リッチランド」の包装に掲載されました。

ずるいそり

公園でそりすべりをした ザーザーすべっていたら

ゴロゴロ ゴロゴロ ぼくだけころがった

あれっ そりはまだ山の上にいる ずるすぎる

こんどはきみだけ おとしてやるぞ

